

## 第 192 回例会 氷ノ山 報告

記録 井上達男

期日: 2016年3月4日(金)~6日(日)

参加者:

ねむの木山荘滞在組: 田中信行 高田和三 和光広典 山口幸久 金井良碩(幹事)

千本杉ヒュッテ組: 井上達男(L) 居谷千春 山田健 矢崎雅則 藤川佳祐(現役)

### 行動記録:

#### 3月4日

午後から夜にかけて三々五々ねむの木山荘に集合。まだ明るいうちから宴会が始まり呑み助は日付が変わってもまだ飲んでいた。

### 千本杉ヒュッテ組の行動

#### 3月5日 晴

8:30 氷ノ山国際スキー場リフト出発

8:50 逆水ヒュッテ出発

9:40 東尾根休憩小屋にて休憩 雪が少なく夏道通しに登る

10:50 一の谷

11:30 千本杉ヒュッテ到着

13:30 ヒュッテ出発

14:00 氷ノ山頂上

14:30 ヒュッテ帰着

#### 3月6日 曇り 南風強し

8:30 ヒュッテ出発

9:00 一の谷

9:45 東尾根休憩小屋

11:00 氷ノ山国際スキー場駐車場下山

ねむの木山荘滞在組に氷ノ山国際スキー場まで送ってもらい、ヒュッテ組が入山。矢崎雅則は5日朝合流。折からの暖気で国際スキー場の雪はわずかに滑降ができる程度。4日に耳にした噂では5日はリフトの営業はしないのではと言っていたが、なんとか営業されており、逆水ヒュッテまでリフトで登ることができた。

千本杉ヒュッテは積雪 1~1.5m と極端に少なく、デッキの雪もほぼ消えていた。この時期は例年なら 3m 以上の残雪があるのだが、今冬は経験のないほどの雪不足だ。

一の谷にてようやくスキーを履くことができた。その雪も暖かい南風が吹き荒れて、6日の下山時には一の谷の斜面の下部は笹が立ち上がっていた。

現役の藤川君はスキーを持たず、ワカンで参加した。ほかの4人はスキーを楽しんだ。



ねむの木山荘





氷ノ山国際スキー場 駐車場



逆水ゲレンデは雪僅か



逆水ロッジ出発



東尾根休憩小屋



千本杉ヒュッテ



古千本へ



山頂



一の谷までスキーで下る居谷千春



東尾根に雪なし



ねむの木山荘  
矢崎雅則は先に帰宅